

日本レジャー・レクリエーション学会 第56回学会大会 開催要項

大会テーマ「レジャー・レクリエーションと地域創成」
—スマートシュリンク社会におけるトリアージを考える—

1. 主催：日本レジャー・レクリエーション学会
2. 主管：日本レジャー・レクリエーション学会 第56回学会大会実行委員会
3. 期日：2026（令和8）年11月13日（金）・14日（土）・15日（日）
4. 会場：東京農業大学 世田谷キャンパス < <https://www.nodai.ac.jp/> >
5. 日程
 - 【第1日目】11月13日（金） 地域研究
テーマ：世田谷区における地域創成とレジャー・レクリエーションの実際（仮）
解説 一般財団法人世田谷トラストまちづくりスタッフ（山崎人詩氏 他）
 - 【第2日目】11月14日（土） 理事会・基調講演・パネルディスカッション・特別セッション
・懇親会
基調講演：プロ登山家 竹内洋岳 氏（予定・調整中）
（立正大学客員教授・株式会社ハニーコミュニケーションズ所属）
講演テーマ：「日本人初の8000m 峰 14 サミッター登山体験から挑む、野外教室や防災啓発などの社会貢献活動（仮・構想中）」
 - 【第3日目】11月15日（日） 研究発表（口頭発表・ポスター発表）・総会・表彰式・閉会式

開催趣旨

人口減少と高齢化が進む日本社会において、地域の持続可能性をいかに確保するかは喫緊の課題となっています。本シンポジウム「レジャー・レクリエーションと地域創成」では、レジャー・レクリエーションが地域社会にもたらす価値を、従来の地域振興や観光振興の枠を超えて再検討します。特に、縮小を前提に地域の質的向上を図る「スマートシュリンク」の概念を踏まえ、地域資源の再編、生活環境の向上、コミュニティの再構築をどのように結びつけるかを議論の中心に据えます。

レジャー・レクリエーションは、住民のウェルビーイングを高め、地域の誇りや帰属意識を育む重要な社会基盤です。自然・文化・スポーツ・余暇活動といった多様な要素が、地域の魅力を再発見し、持続可能な地域創成の核となり得ます。一方で、限られた資源の中で何を優先し、どのように選択と集中を行うかという「トリアージ」の視点も不可欠です。縮小社会における地域政策は、単なる削減ではなく、価値の再定義と戦略的な再配置が求められます。

本シンポジウムでは、こうした課題に対し、学術・行政・実践の多様な立場から議論を深め、レジャー・レクリエーションが地域の未来を形づくるための新たな知見を共有します。最終的には、「日本レジャー・レクリエーション学会の存在意義とは何か」を改めて問い直す機会とします。縮小社会におけるウェルビーイング向上、地域創成、持続可能性の実現に向けて、学会が果たすべき役割を明確化し、次世代に向けた学術的・社会的貢献の方向性を示す場とします。

第 56 回学会大会ご案内（案）

■日程 2026（令和 8）年 11 月 13 日（金）・14 日（土）・15 日（日）

11 月 13 日（金）地域研究

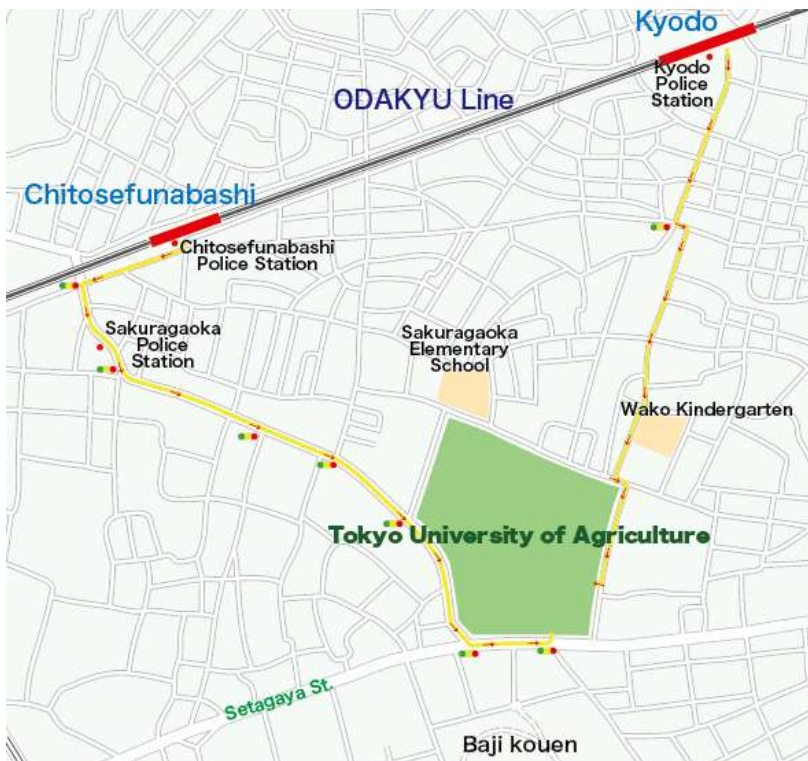
11 月 14 日（土）理事会・基調講演・シンポジウム・懇親会

11 月 15 日（日）ポスター発表・口頭発表・総会・学生セッション

■会場 東京農業大学 世田谷キャンパス 〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1

<https://www.nodai.ac.jp/>

■交通



- 小田急線
 - ・経堂駅下車
徒歩 約 15 分
 - ・千歳船橋駅下車
徒歩 約 15 分
バス 約 5 分（千歳船橋駅～農大前）
東急バス渋谷駅行（渋 23）用賀駅行（用 01）
- JR 山手線
 - ・渋谷駅下車（渋谷駅西口）
バス 約 30 分（渋谷駅～農大前）
東急バス成城学園前駅西口行（渋 24）、用賀行（渋 22）、祖師ヶ谷大蔵駅行（渋 23）
- 東急田園都市線
 - ・用賀駅下車
徒歩 約 20 分
バス 約 10 分（用賀～農大前）
東急バス祖師ヶ谷大蔵駅行（用 01）、渋谷駅行（渋 22）

参加・発表申込について

1. 参加・発表申込

第 56 回参加・発表申込はこちらから手続きをお願いいたします。

※参加される方は、本フォームへの回答と、お支払いのお手続きをお願いいたします。（入力フォームは準備中）

2. 抄録テンプレート

テンプレートのファイルは[こちら](#)ダウンロード可能です。（※Google Drive へアクセスします）

テンプレートのファイルをダウンロードの上、編集してご使用ください。（リンク先は準備中）

3. 抄録提出用フォーム

抄録提出フォームは[こちら](#)から提出してください（提出リンクは準備整い次第後日公開します）。

4. 研究発表抄録の申込について

・研究発表は、口頭発表とポスター発表の 2 種類になります。なお発表内容及び演題は他の学会等で未発表のものに限ります。いわゆる二重投稿は固くお断りいたします。

・第 56 回学会大会における口頭発表の抄録原稿の作成にあたり、下記の要領にしたがい、抄録原稿を作成して下さい。

・口頭発表の申込と抄録原稿の提出期限は共に **2026 年 10 月 12 日（月）締切**とします（延長はありません。印刷・出版のスケジュールを最大限考慮した設定です。ご協力をお願いします）。

・筆頭発表者（申込者）が非会員である場合は、同時に学会への入会手続きを行なってください。なお、連記される正会員は「年会費が全納済」であることを条件とします。

・今年度までの年会費が未払いの正会員は支払い手続きを完了ください。

・登録及び発表申込時に、連名者（共同発表者）において、学会未会員の方の大会参加費の支払いは不要とします。ただし当日現地参加される場合は、大会参加費をお支払いください。

5. 執筆要領

1) 演題タイトルは、原稿第 1 行目と第 2 行目をを用いる。副題（任意）は、改行して表記する。なお、演題タイトルは、本文より大きなフォントサイズ、または、倍角文字を用いる。

2) 発表者は、第 3 行目以降に氏名を表記し、氏名〔所属先名〕のように表記する。

3) 共同研究の場合は、筆頭発表者の氏名の前に○印を付け、最初に表記する。

4) 共同研究者名は、必要に応じ、同じ行、あるいは、それぞれ改行するかはどちらでもよい。

5) キーワード（5 語以内）を、本文の前に表記する。

6) 本文は、氏名（あるいはキーワード）より 1 行あけてから書き始める。

7) 原稿用紙 1 頁の文字数は、40 字×40 行の 1,600 文字を目安とする。

8) 抄録原稿の言語は、日本語表記は原則として、フォントは「MS 明朝体」とする。抄録原稿内における外国語表記、数字、記号のフォントは、発表者の任意とする。

9) 抄録原稿の言語が英語の場合、フォントは「Times New Roman」とする。抄録原稿内における英語以外の外国語表記、数字、記号のフォントは、発表者の任意とする。

10) 本文のフォントサイズは 10.5～11 ポイントとする。

11) ヘッダー、フッターへの挿入はしない。

12) 余白設定は、上：35mm、下：25mm、左：20mm、右：20mm とする。

13) 口頭発表の提出原稿は、A4 用紙で 2 頁または 4 頁の偶数頁とする（図表を含む）。

14) ポスター発表の提出原稿は、A4 用紙で 1 頁以内とする（図表を含む）。

15) 抄録原稿の文献記載は必須としないが、最小限にとどめることを心がける。

16) 原稿用紙のテンプレートは、大会特設ホームページからダウンロードすることができる。

6. 発表要領

※第 56 回学会大会における全てのプログラムは、オンライン形式を行いません。すべて対面形式での実施、発表となります。あらかじめご了承ください。

6-1 口頭発表

- ・各会場には、ノートパソコンを準備します。ご発表前に試写するなど各自ご確認をお願いします。なお持込パソコンで接続できるのは、HDMI ケーブルと RGB ケーブルのみです。
- ・配布資料や補足資料のある方は、演題番号（例：A-1）、演題、演者氏名（筆頭）を記載した資料を30 部程度ご用意の上、発表予定の教室入口の机に置いてください。
- ・発表時間は1 演題につき 15 分です。13 分経過時に予鈴（1 回のベル音）、15 分経過時に本鈴（2 回のベル音、その後 5 分間の質疑応答を行い、20 分経過時に終鈴（3 回のベル音）で終了です。
- ・円滑な口頭発表の運営にご協力ください。

6-2 ポスター発表

- ・掲示するボードは、演題番号の貼付により指定します。
- ・ポスターサイズは、A0 サイズ（841 × 1189mm）の範囲内で自由に掲示してください。
- ・ポスター掲示は、11 月 14 日（日）8:45 から掲示できます。なおポスター発表のコアタイムとなる 10:40 前までには必ず指定されたボードにポスターを掲示するようにしてください。
- ・掲示したポスターは、コアタイム終了後、15:30 までに各自撤去いただくようお願いします。
- ・配布資料がある方は、演題番号（例：P-1）、演題、演者氏名（筆頭）を記載した資料を必要数ご用意ください。
- ・掲示に使用する用具は、会場にて用意します。
- ・発表と質疑応答は、10:50 から 9:00 からです。

7. 研究奨励賞—ポスター発表部門—について

- ・学会賞研究奨励賞に「ポスター発表部門」が設けられています。同日開催される表彰式・閉会式において、優秀ポスターへの表彰（会長賞と理事長賞）を行います。
- ・「研究奨励賞—ポスター発表部門—」選考の該当資格は、筆頭著者が学生（大学院生、大学生、短期大学生、専門学校生など）であることとなっています。

8. 座長へのお願いとお知らせ

- ・受付は、開始 20 分前までに済ませてください。・時間（発表時間、質疑応答時間）を厳守して、進行するようにお願いします。
- ・各発表後、速やかに質疑応答に入り、発表ごとに完結してください。

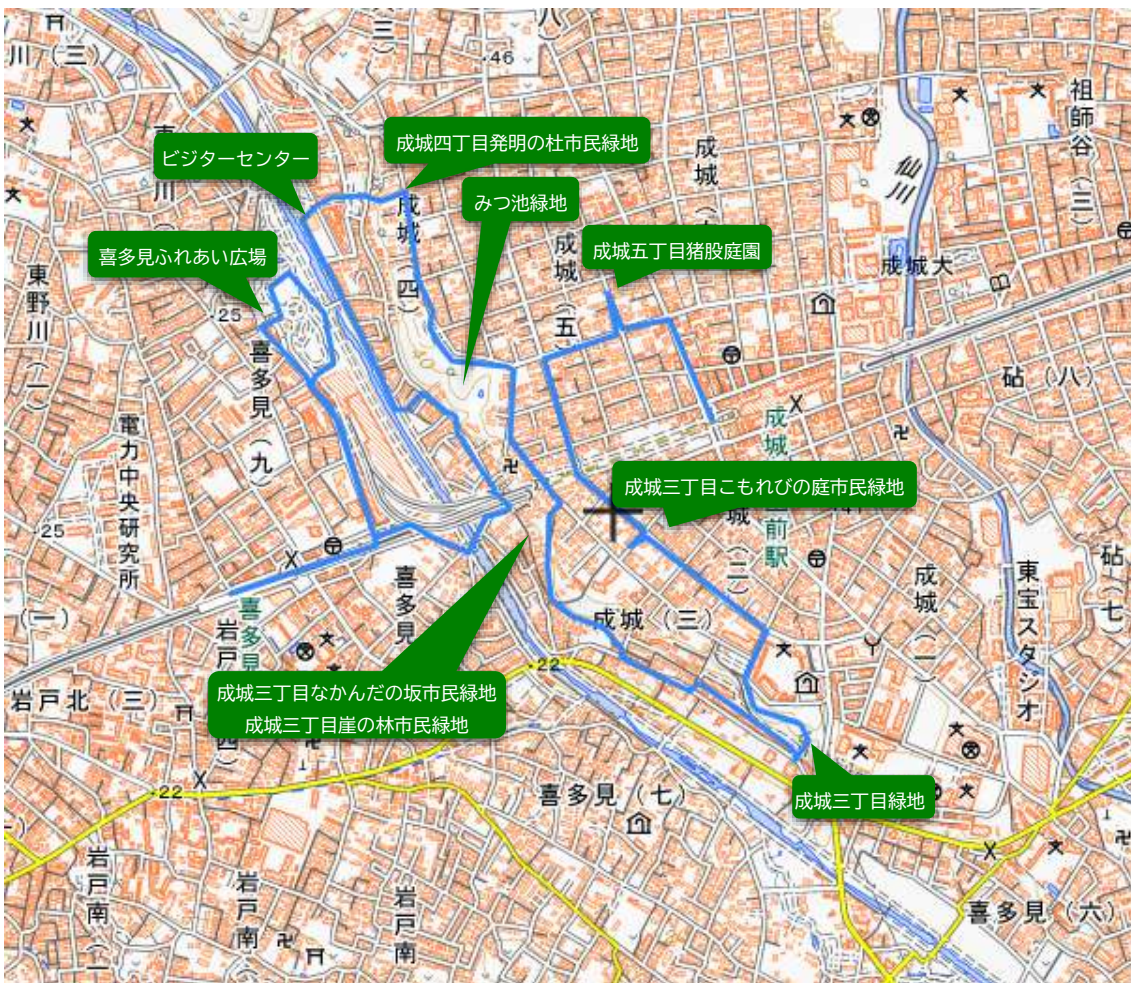
9. 質問者へのお願い

- ・拳手をし、座長の指示を待って所属と氏名を告げ、質問をしてください。・質問は、できる限り簡潔にまとめ、わかりやすくご発言ください。

10. その他

地域研究のご案内

- 開催日：2026年11月13日（金）
- 集 合：小田急小田原線成城学園前駅 13:00
- テーマ：「世田谷区における地域創成とレジャー・レクリエーションの実際」（仮）
世田谷トラストまちづくりが区民と協働してまちづくりに取り組む拠点を巡り、取り組みの実際や課題を共有する。
- 行 程：成城学園前駅【集合】→成城五丁目猪股庭園（猪股庭園解説ボランティアによる解説）→[富士見橋]→成城三丁目こもれびの庭市民緑地→成城三丁目緑地（崖線樹林地、湧水）→（崖線斜面地の下を歩く）→成城三丁目崖の林市民緑地→成城三丁目なかんだの坂市民緑地→成城みつ池緑地旧山田家住宅→成城みつ池緑地（崖線上）→成城四丁目発明の杜市民緑地→ビジターセンター→成城みつ池緑地（崖線下）→喜多見ふれあい広場→喜多見駅【解散】17:00 予定
- ・解説：山崎 人詩 氏（一般財団法人世田谷トラストまちづくり）



- 諸連絡
 - ・全行程約 6km 程度です。歩きやすい服装、足元でお越しく下さい
 - ・
- 申込及び問い合わせ先

参加者へのご案内

1. 受付

11 月 13 日（金） 地域研究：「世田谷区における地域創成とレジャー・レクリエーションの実際」

時間 12:30～17:00 参加費 未定

12:30 集合

17:00 頃 解散

11 月 14 日（土） 基調講演、パネルディスカッション、特別セッション

受付 12:00～ 東京農業大学世田谷キャンパス

国際センター2 階

懇親会 東京農業大学 世田谷キャンパス レストランすずしろ

時間 18:00～20:00 参加費 ¥5,000—（学生は 2,000 円）

11 月 15 日（日） 研究発表 受付 8:45～ 東京農業大学 世田谷キャンパス 1 号館 1 階ロビー

2. 参加費

正会員 ¥4,000—

その他の一般の方（非学会員） ¥3,000—

※但し、11 月 14 日（土）は一般公開のため、参加費は無料となります

※学生（大学院生、学部、短大、専門学校の在校生）に限り、11 月 15 日（日）は無料にて参加
できます。その折、受付時に学生証の提示をお願いします。

11/14（土）懇親会費 5,000 円（学生は、2,000 円とします。学生証の提示をお願いします）

3. 昼食

・11/14 及び 15 両日ともお弁当の準備はいたしません。各自でご準備ください。

4. 駐車場

学内には一般向けの駐車場はありません。お車、オートバイ等でのご来場はご遠慮ください。

5. 喫煙

学内は、全面禁煙です。喫煙は指定の場所で（参照のこと）お願いします。

6. 宿泊

東京農業大学世田谷キャンパス周辺は宿泊施設がないこともあり、宿泊の斡旋はいたしません。各自でご準備願います。